



政務活動報告書

令和2年3月27日

〔会派名： 清風クラブ 〕

代表者氏名	森岡 秀之 	記録者氏名	森岡 秀之 
活動者氏名	森岡 秀之		
活動日	令和2年3月27日 (金)		
活動先	伊賀市役所		
活動目的	ふるさと納税について 2/18 毎日新聞掲載の内容確認・調査		
概要	別紙のとおり。		





期 間 2020.3.27 PM3~PM4
 メンバー 幸松孝太郎 (心風クラブ)
 視察先 1.伊賀市 ふるさと応援寄付金について

1.伊賀市 挨拶 月井敦子課長 (企画振興部総合政策課)
 説明 橋本剛礼係長 (地方創成推進)、内田達也主任

内容 ふるさと応援寄付金が倍増になった要因等自治体としての取組

- ・これまでの受入状況や活用状況の取組について
- ・今年度の寄付額の倍増の要因について

職員1名と委託業者での対応で努力している

平成30年から令和元年にかけて件数90%アップ、金額は倍額

制度改革による一部の自治体への偏りが解消され、約6割の自治体で寄付額が増加した

既存の3サイト<ふるさとチョイス・さとふる・楽天>に加えて本年度2サイト<ふるなび・ふるさと本舗>を追加し、返礼品数を倍にしたことと、寄付金額帯を細かくし増額しやすくした結果、3万円以上5万円未満が、10万円以上20万円未満が増えた

返礼品については、伊賀牛、伊賀焼、伊賀米、果物が人気で、対応には最長1.5ヵ月待ちの物もある

ふるさとサポーター(80名)の活用での効果は大

課題 他部署のアイデア等協力がもっとあれば、伸びる要素はまだまだある

ふるさとサポーターを増員して、伊賀市を全国に知ってもらう

本年度予算2.2億円は非常に厳しいので、**経費削減**に努める

当市も参考になるところがあります、委託業者とのコミュニケーションが必須である

以 上